

11602ガス業における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	13 ~ 14	客先でボンベ交換作業の際、90kgボンベを台車で搬入中、2段の段差を引き上げているとき敷石が雨で滑り、台車ごと転倒し段差の角に足を挟み、右足関節外果粉碎骨折を負った。	51	2	413	10 ~ 29
2	2020	2	9 ~ 10	客宅でガスメーターの検針を終えて、ポストへ向かう途中、車と花壇の間を通り抜ける際に、花壇横のネットに足が引っ掛かり、コンクリート面に右膝から転んで骨折した。	57	2	417	30 ~ 49
3	2020	2	10 ~ 11	検針作業で運転中に、助手席の伝票を触っていたため、車道からそれて脱輪し、電柱に衝突して、前胸部打撲、肋骨・左肋骨を折り、縦隔内出血を負った。	68	17	231	1~ 9
4	2020	3	15 ~ 16	構内の階段で、4階から3階へ下りる際、足を踏み外し転倒して、左足中足骨を折り、右手に打撲を負った。	43	2	413	50 ~ 99
5	2020	4	9 ~ 10	バイクで走行中、右折したとき、歩行者が横断歩道を横断し、一時停止した際、自動車に追突された。このとき、頸椎・腰椎・右足関節に捻挫、左上腕部に打撲傷を負った。	40	17	231	10 ~ 29
6	2020	5	15 ~ 16	交差点にて赤信号で停車中の車両に、前方不注意により追突し、頸椎を捻挫した。	44	17	231	1~ 9
7	2020	5	8 ~	敷地内で、ガスメーター検針中、手元の機械を操作し歩行中、段差(10cm)に気付かず、転倒した。その際、左足首関節捻挫を負っ	53	2	417	10 ~

			9	た。					29
8	2020	7	14 ～ 15	家庭用ポンプのジェット交換作業を終え、パイプを元に戻すため、ブロック塀に上がりパイプを下に降ろしていた。作業が終了し、ブロック塀から降りようとしたところ、足を踏み外し地面に転落し、頭部、顔部、右肩、左肩を打撲した。	58	1	418		1～ 9
9	2020	8	15 ～ 16	嘱託社員1名が耐圧検査場前で容器の整理を行っていたところ、漏えいしたLPガスが足下に滞留して、容器同士の摩擦や接触などの原因により引火して炎上したと推定される。その際、両大腿部・両下腿部・両上肢に熱傷を負った。	68	16	513		1～ 9
10	2020	9	12 ～ 13	3階建て、エレベーターなし、内階段の集合住宅を検針している際、雨で濡れた長靴に両手に荷物を持った状態で足下を見ながら階段を下りていたとき、左足を滑らせ、残り2段を滑落後、踊り場へ転倒し、尾骨を折った。	49	1	413		300 ～ 499
11	2020	9	12 ～ 13	社有車で走行中、トンネルに差し掛かったところで渋滞していたため、前進と停止を繰り返した。その際、停止する直前（時速約5km/h）にワンボックスワゴン車に追突され、腰椎および胸椎を捻挫した。	29	17	231		100 ～ 299
12	2020	9	11 ～ 12	敷地内で、足場周りの点検、片付け作業中、立ち眩みで倒れ、左橈骨を折った。	56	2	417		1～ 9
13	2020	9	16 ～ 17	事務所へ帰社する途中、勾配のある下り坂を走行中、路側帯より歩行者が無信号交差点を横断するかと思えたため、停止しようとしてバイクのブレーキをかけた際、前輪がスリップし、転倒して、左足首靭帯損傷、左膝・脛脛・足首に裂傷を負った。	40	2	231		10 ～ 29
14	2020	12	8 ～ 9	ガス器具の不着火通報があり、出勤し、現地にて不着火のガス器具に接続したガス管（ソフトコード）を取り外してガスが出ないことを確認した。次に上流側を点検しようとして継ぎ手を外したところ、ガスが噴出し着火源が近傍にあったため、引火し、額、右手、右膝に	46	11	513		100 ～ 299

火傷を負った。

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。